

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	都市開発一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0107500000 - 001		
		分割/統合	事業の分割				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容	「市政の企画、調査事務」を分割			
	款	総務費	事業所管課	政策局都市開発室			
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5283			
	目	企画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度	
	事業	都市開発一般事務事業	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	5-1 良好な都市環境の整備			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市が、誰もがより快適に暮らすことができる「住みたい・住み続けたいまち」、さらに元気なまちになるよう、明石全体のまちづくりについて総合的な企画や調整を行うことで、広範にわたる行政課題を解決する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	・まちづくり施策の企画調整 重要な開発事業、都市計画及び都市計画事業の企画及び総合調整を実施する。 市域全体の均衡ある発展に向けたまちづくり施策の検討と企画調整を実施する。  ※29年度決算事業費明細については、「市政の企画、調査事務」の平成29年度決算額から本事業に関するものを記入				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算			0	0	0	0	0				
29当初予算	32	16,200	16,232	0	0	0	16,232	正規	2.20	アルバイト	0.00
29決算	138	16,200	16,338	0	0	0	16,338	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	740	19,440	20,180	0	0	0	20,180	任期付	0.60	合計	2.80

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	視察等旅費	20			旅費	視察等旅費
需用費	事務用品、コピー用紙等	48		需用費	事務用品、コピー用紙等	330	
使用料及び賃借料	コピー使用料	70		使用料及び賃借料	コピー使用料	130	
				その他	負担金等	40	
	<b>合計</b>		138		<b>合計</b>		740

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0107500000-001	事務事業名	都市開発一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・活力のあるまちの形成に向けた都市計画の企画及び総合調整を実施していく。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名		市役所新庁舎整備検討事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0107500000 - 002				
				分割/統合	事業の分割						
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容	「市政の企画、調査事務」を分割						
	款	総務費		事業所管課	政策局都市開発室						
	項	総務管理費		連絡先	(078)918-5283						
	目	企画費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度				
	事業	市役所新庁舎整備検討事業		根拠法令 ・要綱等							
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成			その他	
		5-1 良好な都市環境の整備			委託	<input type="radio"/>	指定管理				
個別計画		市役所新庁舎建設基本構想									
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）										
	昭和45年に竣工した現市役所庁舎は、耐用年数とされる築後50年が近づいており、建物の老朽化、耐震性及びバリアフリー・ユニバーサルデザインへの対応不足等の問題もあることから、建替えに向けた検討を行う。										
	成果指標										
		指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
事業 内 容	【平成28年度】 ・具体的な新庁舎の整備検討を実施する前段階として、これからの市役所庁舎の機能、規模、位置、事業手法などの主な事項についてとりまとめた市役所新庁舎建設基本構想を策定した。										
	【平成29年度】 ・市役所新庁舎整備の方向性、整備場所の考え方、候補地ごとの整備イメージ等について検討を実施し、明石市議会の新庁舎整備検討特別委員会に報告した。 ・「都市政策」「都市計画」「都市防災」「地域政策」「地域経済」の専門家から構成する市役所新庁舎整備検討に関する有識者会議を設置し、整備の方向性等について、専門的見地からの意見を聴取した。										
	【平成30年度】 ・平成29年度に引き続き有識者会議を開催し、整備場所の考え方等について、意見を聴取する。 ・市議会の新庁舎整備検討特別委員会の議論等を踏まえ、新庁舎の整備に向けた基本的な方向性について取りまとめる。										
	※29年度決算事業費明細については、「市政の企画、調査事務」の平成29年度決算額から本事業に関するものを記入										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	4,990		4,990	0	0	0	4,990	正規	3.60	アルバイト	0.00
29当初予算	5,868	13,230	19,098	0	0	0	19,098	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	170	13,230	13,400	0	0	0	13,400	任期付	0.10	合計	3.70
30当初予算	21,679	29,430	51,109	0	0	0	51,109				

  

29年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	30年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
		報償費	有識者会議委員への報償費		80		報償費
	旅費	視察等旅費	90		旅費	視察等旅費	180
					需用費	事務用品、コピー用紙等	10
					委託料	市役所新庁舎等まちづくり検討 業務委託費	19,000
					使用料及び賃 借料	会議室使用料、コピー使用料	70
					役務費	土地鑑定手数料	2,000
	合計		170		合計		21,679

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0107500000-002	事務事業名	市役所新庁舎整備検討事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・現市役所庁舎は、耐用年数とされる築後50年が近づいており、建物の老朽化、耐震性等の問題があることから、新しい庁舎の位置、規模、機能及び事業手法、スケジュール等の具体化に向けた取組を引き続き進めていく。</p>						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	JT跡地活用事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107500000 - 003				
		<b>分割/統合</b>	事業の分割かつ統合						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>	「市政の企画、調査事務」を分割し、「市有財産管理費 市有財産管理事業」及び「土木総務費 用地対策事業」と統合					
	<b>款</b>	総務費	<b>事業所管課</b>	政策局都市開発室					
	<b>項</b>	総務管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5283					
	<b>目</b>	企画費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 29 年度			
	<b>事業</b>	JT跡地活用事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	公有地の拡大の推進に関する法律					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-5 住環境の充実			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	平成29年度に本市が取得したJT跡地を活用し、市民の利便に資する公共公益施設の整備及び良好な住環境の誘導等による周辺と調和のとれたまちづくりを行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	JT跡地売却価格	JT跡地取得費及び必要経費の回収	平成30年度	千円	3,630,000
<b>事業内容</b>	【平成29年度】				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本たばこ産業(株)(以下「JT」という。)特機事業部の跡地(以下「JT跡地」という。)について、平成29年6月20日付でJTから本市に対し、公有地の拡大の推進に関する法律に基づく土地買取希望申出があり、市民の利便に資する公共公益施設の整備及び良好な住環境の誘導等による周辺と調和のとれたまちづくりを行うため、平成29年12月21日付でJT跡地を取得した。</li> </ul>				
<b>事業内容</b>	【平成30年度】				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JTにJT跡地の取得代金を支払う。</li> <li>・良好な住環境を誘導する為、用途地域の変更及び地区計画の設定を行う。</li> <li>・JT跡地の一部について、本市のまちづくりの方向性である「住みたい・住み続けたいまち」、「こどもから高齢者まで誰にもやさしいまち」を踏まえ、さらなる地域の活性化や付加価値の向上に繋がるまちづくりを実現させるため、公募型プロポーザル方式にて民間事業者売却する。</li> </ul>				
※29年度決算事業費明細については、「市政の企画、調査事務」の平成29年度決算額から本事業に関するものを記入					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	0	0	0	0	0	0	0				
29当初予算	250	14,850	15,100	0	0	0	15,100	正規	3.40	7人外	0.00
29決算	4,789	14,850	19,639	0	0	0	19,639	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	3,625,000	27,810	3,652,810	0	0	3,625,000	27,810	任期付	0.10	合計	3.50

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	視察等旅費	91			旅費	視察等旅費
委託料	JT跡地の売却方策等調査検討業務委託	4,698		報償費	公募型プロポーザル方式評価委員会委員への報償費	240	
				委託料	JT跡地公募売却支援業務委託費	21,100	
				工事請負費	塀設置工事費	11,400	
				公有財産購入費	JT跡地取得費	3,590,000	
				その他	土地鑑定手数料、事務用品・コピー用紙等購入費等	1,780	
	<b>合計</b>		4,789		<b>合計</b>	3,625,000	

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0107500000-003	事務事業名	JT跡地活用事業		
------	----------------	-------	----------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	JT跡地売却価格	JT跡地取得費及び必要経費の回収			/	/	3,630,000 (最低売却価格)
		平成30年度	千円	3,630,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>JT跡地の取得費及び取得や維持管理に要する経費は、JT跡地の一部を民間事業者に売却することで賄う予定である。今年度中に売却できなければ、平成31年度以降の予算編成に影響を与える可能性があるため、今年度中の売却が必須である。</p> <p>JT跡地の一部の売却にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用し、以下の評価のポイントにより、売却価格を含めて総合的に提案を評価し、優先交渉権者を決定するものである。</p> <p>《評価のポイント》</p> <p>① 事業計画（配点：60点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「住みたい・住み続けたいまち」、「こどもから高齢者まで誰にもやさしいまち」の実現への寄与</li> <li>・市民の利便に資する公共施設用地と民間活用用地の適正な配置</li> <li>・良好な住環境の整備</li> </ul> <p>② 売却価格（配点：40点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売却基準価格：36.3億円（最低価格）</li> </ul> <p>今後は、民間活用用地の売却を進めつつ、新庁舎整備検討特別委員会の結果を踏まえながら、公共公益施設用地の活用を図る。</p>						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	中心市街地活性化事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107500000 - 004			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費						
	<b>項</b>	総務管理費	<b>事業所管課</b>	政策局都市開発室				
	<b>目</b>	企画費	<b>連絡先</b>	(078)918-5283				
	<b>事業</b>	中心市街地活性化事業	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>根拠法令・要綱等</b>	中心市街地の活性化に関する法律					
	5-1 良好な都市環境の整備							
<b>個別計画</b>	第2期中心市街地活性化基本計画	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 平成28年度から平成32年度までの計画期間で認定を受けた中心市街地活性化基本計画（第2期）に基づき、中心市街地の活性化を図っている。中心市街地活性化基本計画の核事業となる明石駅前南地区市街地再開発事業等が平成28年度に完了し、明石駅前再開発ビルを中心に訪れる人が増え、賑わいが向上している。引き続き、明石駅前再開発ビルを中心とし、国道2号線南側等への回遊性の向上を図り、中心市街地全体に賑わいが溢れ、市全体の発展に波及させていく。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
中心市街地活性化基本計画の進捗管理	認定基本計画に位置付ける中心市街地活性化施策の推進	平成32年度	-	数値目標達成

**事業内容**

- ・中心市街地活性化基本計画（第2期）（平成28年3月15日内閣総理大臣認定 計画期間：平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間に位置付けている中心市街地活性化事業の進捗管理及びフォローアップ並びに計画の変更業務を行う。
- ・中心市街地の活性化を推進するにあたり地元関係者との連携及び協働に取り組んでいる。地元関係者の意見を聴く機関として設置された「明石市中心市街地活性化協議会」の事務局として中心市街地のまちづくり業務の中心を担っている明石地域振興開発株式会社に中心市街地の活性化を進める上で不可欠要素となる商業活性化について検討する業務を委託する。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	22,531	10,530	33,061	0	0	0	33,061	正規	0.70	アルバイト	0.00
29当初予算	20,640	7,560	28,200	0	0	0	28,200	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	20,115	7,560	27,675	0	0	0	27,675	任期付	0.10	合計	0.80
30当初予算	20,120	5,940	26,060	0	0	0	26,060				

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	中心市街地まちづくり推進事業 企画・調整事業委託	19,796			旅費	視察等旅費
その他	使用料、賃借料、負担金等	319		委託料	中心市街地まちづくり推進事業 企画・調整事業委託	20,000	
				その他	使用料、賃借料、負担金等	80	
	<b>合計</b>		20,115		<b>合計</b>		20,120

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0107500000-004	事務事業名	中心市街地活性化事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	中心市街地活性化基本計画の進捗管理	認定基本計画に位置付ける中心市街地活性化施策の推進			2期計画の進捗管理	2期計画の進捗管理	
		平成32年度	-	数値目標達成			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年に認定された中心市街地活性化基本計画(第2期)に基づき、その核事業となる明石駅前南地区市街地再開発事業が完了し、明石駅前再開発ビルを中心とした中心市街地の活性化と賑わいの向上が図れた。</li> <li>・今後は、官民が実施する中心市街地活性化基本計画に掲げる活性化事業に継続的に取り組み、賑わいの継続はもちろん、さらなる賑わいの拡大を図るべく、事業の進捗状況を管理するとともに、同計画に掲げる数値目標の達成に向け取り組む。</li> </ul>						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	西明石活性化プロジェクト事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0107500000 - 005				
		分割/統合							
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	総務費	事業所管課	政策局都市開発室					
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5283					
	目	企画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度			
	事業	西明石活性化プロジェクト事業	根拠法令・要綱等						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	5-1 良好な都市環境の整備			委託	<input type="radio"/>	指定管理			
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	西明石活性化プロジェクト協議会でとりまとめられた「まちづくりの姿」における西明石地域のまちづくりの課題について、西明石地域の活性化のための具体的な取り組みを行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	【平成23～27年度】 ・地域と行政が協働して進める協議会において、西明石地域の課題を整理し、西明石地域の目指すべき「まちづくりの姿」のとりまとめを行った。				
	【平成27年度・平成28年度】 ・「まちづくりの姿」で示された地域共通の最優先課題解決に向けた検討を行った。				
	【平成29年度】 ・西明石地域共通の最優先課題である「駅及び駅周辺の安全性と利便性が低い」と及び「行政サービス機能及び地域交流拠点が不足している」ことの解決に向け、第一段として、旧国鉄清算事業団用地を活用する取り組みを推進した。				
	【平成30年度】 ・旧国鉄清算事業団用地の活用にあたり、JR西日本等の関係機関との協議を進めながら、用地の活用に向けて、開発条件を整理し、事業スキーム、建物の詳細、公共施設の規模・配置及びその活用について検討を行うとともに、事業実施後の交通量予測及び安全性確認等を実施する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	5,400	8,100	13,500	0	0	0	13,500	正規	1.10	アルバイト	0.00
29当初予算	6,000	7,560	13,560	0	0	0	13,560	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	1,966	7,560	9,526	0	0	0	9,526	任期付	0.10	合計	1.20
30当初予算	5,000	9,180	14,180	0	0	0	14,180				

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	西明石旧国鉄清算事業団用地測量業務委託	1,966			委託料	西明石旧国鉄清算事業団用地等の活用に関する検討業務委託
	<b>合計</b>		1,966		<b>合計</b>		5,000

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0107500000-005	事務事業名	西明石活性化プロジェクト事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・西明石駅は新幹線・新快速が停まる主要駅でありながら、駅及び駅周辺の利便性等課題が多い。また、西明石地域の活性化に対する市民ニーズも高く、課題解決に向けた取り組みを進める必要がある。</li> <li>・「まちづくりの姿」でとりまとめられた地域共通の最優先課題解決のため、まずは旧国鉄清算事業団用地の活用に向けた取り組みを進める。</li> <li>・最優先課題以外の課題についても、引き続き解決に向けた取り組みを進める。</li> </ul>						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	市有財産管理事業	<b>新規/継続</b>	H29休廃止	<b>整理番号</b>	0107500000 - 006				
		<b>分割/統合</b>	事業の統合						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>	JT跡地活用事業に統合					
	<b>款</b>	総務費	<b>事業所管課</b>	政策局都市開発室					
	<b>項</b>	総務管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5283					
	<b>目</b>	財産管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 29 年度			
	<b>事業</b>	市有財産管理事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	公有地の拡大の推進に関する法律					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-1 良好な都市環境の整備			委託	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	平成29年度に本市が取得したJT跡地を活用し、市民の利便に資する公共公益施設の整備及び良好な住環境の誘導等による周辺と調和のとれたまちづくりを行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	JT跡地については、市民の利便に資する公共公益施設の整備及び良好な住環境の誘導等による周辺と調和のとれたまちづくりを行うため、平成29年12月に取得した。取得した土地の一部に売却対象外である道路用地が含まれていたため、平成30年度の民間事業者への売却に向け、道路用地の分筆を行った。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
28決算			0							
29当初予算			0					正規		
29決算	527		527	0	0	0	527	再任用		その他
30当初予算								任期付		合計

  

区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
	<b>合計</b>		527		<b>合計</b>	

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0107500000-006	事務事業名	市有財産管理事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成29年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成29年度限りで休廃止						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	用地対策事業	新規/継続	H29休廃止	整理番号	0107500000 - 007		
		分割/統合	事業の統合				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容	JT跡地活用事業に統合			
	款	土木費	事業所管課	政策局都市開発室			
	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5283			
	目	土木総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度	
	事業	用地対策事業	根拠法令・要綱等	公有地の拡大の推進に関する法律			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	
	5-1 良好な都市環境の整備			委託	<input type="radio"/>	指定管理	
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	平成29年度に本市が取得したJT跡地を活用し、市民の利便に資する公共公益施設の整備及び良好な住環境の誘導等による周辺と調和のとれたまちづくりを行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	JT跡地については、市民の利便に資する公共公益施設の整備及び良好な住環境の誘導等による周辺と調和のとれたまちづくりを行うため、平成29年12月に取得した。取得にあたり、土地の鑑定評価を実施した。
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
28決算			0					正規		アルバイト
29当初予算			0					再任用		その他
29決算	994		994	0	0	0	994	任期付		合計
30当初予算										

<b>29年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	役務費	JT跡地に係る不動産鑑定手数料	994				
	<b>合計</b>		994		<b>合計</b>		

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0107500000-007	事務事業名	用地対策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成29年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成29年度限りで休廃止						